

研修会報告

令和元年 5月28日 文責：金沢 聖美

研修会名：一般検査 フォローアップ研修会

テーマ：“日当直で誰にも聞けない疑問も解決”

開催日時：2019年5月25日（土）13:30～17:10（受付13時～）

会場：仙台市立病院（本院3階第2会議室）

【プログラム】

✓ 講演1：13:20～13:50

テーマ：「尿中有形成成分分析装置 UAS800のご紹介」

講師：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 DX 事業本部 POC スペシャリスト部 UA スペシャリストグループ スペシャリスト 渡辺 浩先生

✓ 講演2：14:00～15:00

テーマ：「平成30年度宮臨技精度管理調査 一般検査部門 設問解説」

講師：国立病院機構 仙台医療センター 臨床検査科 大橋 玲央 技師（宮臨技一般検査部門員）

仙台市立病院 臨床検査科 白井 竜二 技師（宮臨技一般検査部門員）

休憩：15:00～15:15

✓ 講演3：15:15～16:30

テーマ：「日当直でもう悩まない一般検査の疑問」

講師：東北大学病院 診療技術部 検査部門 金沢 聖美 技師（宮臨技一般検査部門員）

日臨技生涯教育研修制度：専門 20 点

参加者：会員 34 名、実務員 6 名（講師 3 名含む）、講師 4 名 計 41 名

【内容】平成30年度に行われた宮臨技精度管理事業における一般検査について、結果の詳細な解説や鑑別点を報告する事で参加施設へのフォローアップを目的として企画した。また日当直者向けによく陥る疑問をピットフォール形式で解説する事で日当直時の不安を減

らす目的で行った。またこれら日当直者向けの研修会を精度管理事業報告と合同で企画することで、全体を通して細胞の解説を勉強できる物になるのではないかと期待し企画した。

「日当直でもう悩まない一般検査」をテーマに、講演1ではシーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社の渡辺先生に尿中有形成分分析装置として新しく販売されたAtellicca UAS 800の特長である進化したデジタルイメージング技術を搭載した画像認識を用いた導入施設の運用事例活用を紹介頂いた。講演2では、前半を国立病院機構 仙台医療センター 臨床検査科 大橋 玲央 技師（宮臨技一般検査部門員）と、後半を仙台市立病院 臨床検査科 白井 竜二 技師 に精度管理の各設問における形態鑑別ポイントについて詳細に解説頂いた。講演3では東北大学病院 診療技術部 検査部門 金沢 聖美 技師によって過去に受けた質問を中心に一問一答方式で、髄液検査・尿検査におけるよくある日当直時のピットフォールや細胞の鑑別ポイントなどを解説して頂きました。今後の研修会においては、記載して頂いたアンケート結果を基に誰でも出来る尿検査と、専門的知識の向上に向け有用な研修会を企画して いきたいと思ひます。